

はるこだより

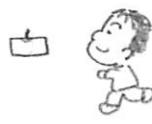
2022冬号 病児保育所はるこ
2022.1.19

冬の晴れた日。青空とまっ白な一面の雪を照らすおひさまの光。
朝一番の自然からのプレゼントだよ

七条町6-7-42
(はるこども園)3階
はるこ 058-65-1500

はるこある日のストップ

—はるこ日常のひとこまをお伝えします—



久い振りに(はるこに来て)

4歳Aちゃんに、保育士か

「Aちゃん、鼻ふこうか?」と
言ふと聞いて



3歳 じゅんは。

相手から折り紙の本を

取ってきて、「でらうて」と

保育士がオルガンを作ると

「かいて」と鍵盤モリクエスト。

できあがったてアリ、さ彈き

ながら歌うじゅん。

小さな手と指が美しい曲を

奏でています。

2歳Bちゃん。タ、タ、タ、…と走り出し、ティッシュ

を取り、Aちゃんへ。こいどは保育士か

「Aちゃん、ゴミ箱にポイす」と言うと

聞くやいはや。Bちゃんここ、と指さし、

教えてくれます。どう。Bちゃんは2歳だけど

(はるこ)とさすく年、2歳先輩といふうりを

もう教えてくれます。

保育士(はやまちゃん)が4歳Gちゃんに

「お誕生日同じで!」と言いました。

Gちゃん「へー、一緒に食べらんないじゃね?」

4歳(はやまちゃん)Gちゃんはまるごとで、お誕生日の準備をしてくれました。

木の椅子も用意してくれましたか

お誕生日のお祝い入ります。Gちゃんが小さい声で

「どうやつたか?」とお菓子をきいて大笑い。「大きすぎたからよ」と笑みます。

午後、突然泣いてぐずり始めた

2歳Jちゃん。保育士はどうしてのか

パパパパ~からず! あひ手、こひ手で気分換

を図、とも泣きました。ところが! 3歳K

ちゃん、「ハツツツツツ~」とへんむ音で、みんな

を笑わせてるうちに、Jちゃんも一緒に笑ひ

す。カリコ木製の鏡になくなりました。優しい人を笑み

てるKちゃん、すこいよ。ありがとう。

五味太郎の『きんぎょかにげ』の絵本は子どもに大人気のひとつです。

「ここ!」「あたし!」と、きんぎょをみつけて喜びます。4歳Mちゃんは、その『きんぎょかにげ』の

ペーパーをめくりながら、Mちゃんの言葉で読みきかせてくれました。(その一部を紹介します)

「…途中…(きんぎょか)さがしてよ。(まちまちとひこひこ) とびこむ。ひづれ!(まちまちまた カーテンにひこひこ)

くついて… あやまたにげて。こいどはでいわの近くにセタとくつきました。セタンとはあえて、あやあや

(あやあや)。ステッフミンフロステッフミンフロ おれいおれいみ) でもすきよこはいです(まちまちまた…

澄んだ声で繰り広げられるこの言葉世界は、子ひでで最もひばりない宝箱のようでした。

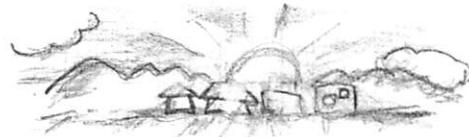
3歳Lちゃんは窓の外に「テープレに出てお絵描きみ」と、夕方で描き始めました。

「あ、あひ描いてる、指で絵は青い空と白い雲です。」最近、気付いたことがあります。子どもが

絵を描いてる時の横顔がとても好き。「描きた!!」という気持ちがどんどん膨らんで、澄んだイメージを

どんどん描いていく。この横顔は言葉にできないくらいの美しさ。写真にも上手に写せませ。それを見ると

ができるのは保育士に至福の時間です。



①「大きくなったら何になりたい?」
4歳Dちゃん「いろか、うさぎ」
②「(まやまや)は永遠でいいか
すきであります

窓の外をみて 4歳Eちゃん
(み) お母さま、朝に来ましたわ、
青い空に薄かぶらいお様

まるごとのお料理の手際がよい! 4歳Hちゃんが驚きます。(窓の外を
食べる? 保育士が「栗入り」とお預りすると「栗じゃあとくさん」
とそこから本物の栗100個拾いに行きました。

栗を拾いつながら、保育士の腕時計のベルトは、落ち葉が
さりません。それをみてHちゃん「奇跡だね」

やめて(はるこに来て) 2歳Iちゃんは、2歳からはじめて
大人の机が見習いたいとばかり。椅子から立つとき、
他の子が立った後も椅子を押していました。

Iちゃんが(まのうけだけ)、床にあたって保育士の指を
踏みます。するとIちゃん(=あん)、(=おとこ)「おとこ!」
(かわいい?)「うん」、(=気づける)「あはらいてある

6歳Lちゃんは、折り紙の本をみながら、「やのみ」を作り始めました。
本の図が難しくて、保育士の助けを求めるから、やっと出来ました。
しかし、そのあと、Lちゃんは、「自分でできるようにする!」と、自分で
自分でできるようにするまで何度もやり、とうとう自分でました。
③「すごいよ。本当にすごいよ! だからの拍手です。」



五味太郎の『きんぎょかにげ』の絵本は子どもに大人気のひとつです。

「ここ!」「あたし!」と、きんぎょをみつけて喜びます。4歳Mちゃんは、その『きんぎょかにげ』の

ペーパーをめくりながら、Mちゃんの言葉で読みきかせてくれました。(その一部を紹介します)

「…途中…(きんぎょか)さがしてよ。(まちまちとひこひこ) とびこむ。ひづれ!(まちまちまた カーテンにひこひこ)

くついて… あやまたにげて。こいどはでいわの近くにセタとくつきました。セタンとはあえて、あやあや

(あやあや)。ステッフミンフロステッフミンフロ おれいおれいみ) でもすきよこはいです(まちまちまた…

澄んだ声で繰り広げられるこの言葉世界は、子ひでで最もひばりない宝箱のようでした。

3歳Lちゃんは「読みててさりありかうございま

